

御見積金額 **¥1,911,525** (税込)

(税抜総合計:¥1,820,500 消費税:¥91,025)

■ 建物概要

建物名	城山太郎
建築地名	茨城県つくば市稲荷前1234
延床面積	76.14㎡ (1階:49.64㎡、2階:26.5㎡)
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・1階、2階の外壁より耐力壁を追加 ・耐力壁工事は構造用合板および筋かい45×90mmを使用 ・浴室周りの無筋コンクリート基礎に増し打ち基礎補強 ・既存筋かいの接合部を補強 ・キッチンの劣化した壁を補修

■ 補強前後の評点比較

階	方向	評点		補強して増えた点数
		現状	補強計画3	
2	X	1.01	1.05	0.04
	Y	0.67	1.21	0.54
1	X	0.27	1.03	0.76
	Y	0.67	1.05	0.38
合計		2.62	4.34	1.72

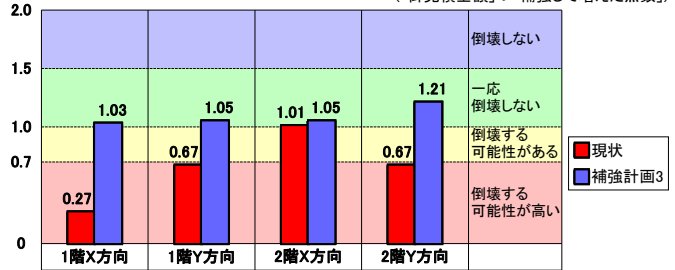
現状 **0.27** → 補強計画3 **1.03**

補強前後のXY評点合計の比較

2.62 → 4.34
補強して増えた点数 (1.72)

(参考) 評点単価 ¥1,111,352

(「御見積金額」÷「補強して増えた点数」)



■ 補強数量と工事金額

項目	仕様	1階	2階	合計	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率
仮設・解体・復旧工事(材工共)	外壁側 3尺	1	0	1	箇所	120,000	120,000	90,000	90,000	25.00%
	外壁側 6尺	0	0	0	箇所					
	内壁側 3尺	8	2	10	箇所	100,000	1,000,000	75,000	750,000	25.00%
	内壁側 6尺	0	0	0	箇所					
壁補強工事(材工共)	構造用合板(大壁)	8	2	10	箇所	8,000	80,000	6,000	60,000	25.00%
	筋かい(45×90)(ダブル)	3	0	3	箇所	10,000	30,000	7,500	22,500	25.00%
接合部金物補強工事	接合部金物単独補強柱	4	0	4	箇所	30,000	120,000	22,500	90,000	25.00%
劣化補修工事	劣化補修工事(壁)	2	0	2	箇所	100,000	200,000	75,000	150,000	25.00%
	劣化補修工事(柱)	0	0	0	箇所					
基礎補強工事	基礎増し打ち補強 または 新設工事			3	m	35,000	105,000	26,250	78,750	25.00%
建物軽量化工事	屋根葺き替え工事			0	㎡					
	その他軽量化工事			0	式					
その他工事				0	式					
小計(税別)							1,655,000		1,241,250	25.00%
諸経費(見積:10%/原価:10%)							165,500		124,125	25.00%
消費税(5%)							91,025		68,269	
税込総合計							1,911,525		1,433,644	25.00%

※印は、ホームズ君「耐震診断Pro」で「ユーザ定義壁材種」として登録された部材です。

■ 補強部材

(1) 筋かいダブル(外壁)

(2) 構造用合板(内壁)

(3) 金物 ホールダウン金物

(4) 金物に) 羽子板ホルト又は短冊金物(スクリュー釘なし)

(5) 金物(ホ) 羽子板ホルト又は短冊金物(スクリュー釘あり)

(6) 2.0倍用金物筋かいプレート

御見積金額 **¥7,180,293** (税込)

(税抜総合計: ¥6,838,374 消費税: ¥341,919)

現状
★★★★ 省エネ等級2
Q値: 4.84

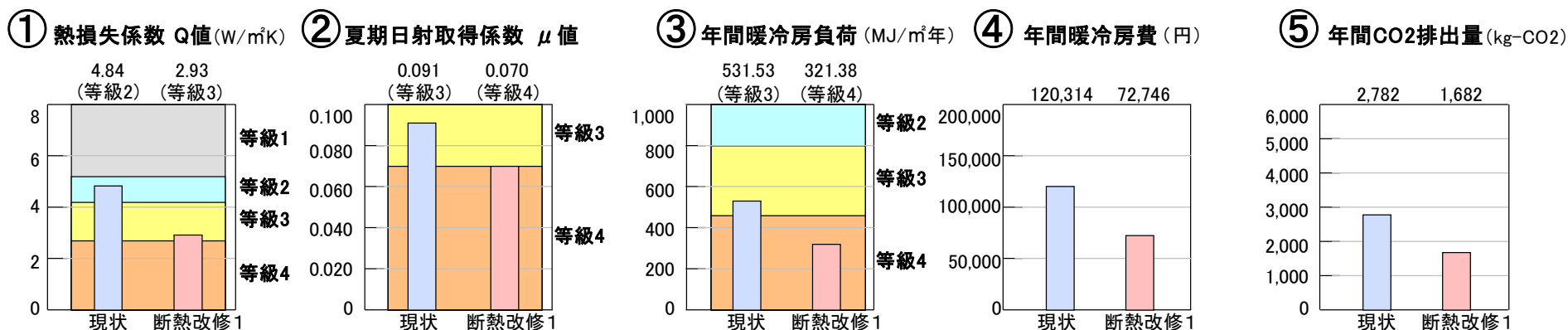
断熱改修1
★★★★ 省エネ等級3
Q値: 2.93

■ 建物概要

建物名	断熱全部		
建築地名	東京都練馬区1234	地域区分	IV
延床面積	105.66㎡ (1階: 59.29㎡, 2階: 46.37㎡)		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・建物を全体的に断熱改修 ・開口部に内窓を追加 ・天井、外壁にグラスウールを充填 ・床にネオマフォームを施工 ・気流止めを施工 ・給湯器設備(エコキュート)を設置 		

項目	現状	断熱改修1	比較結果
①熱損失係数(Q値)	4.84(等級2)	2.93(等級3)	39%性能UP
②日射取得係数(μ値)	0.091(等級3)	0.070(等級4)	23%性能UP
③年間暖冷房負荷	531.53(等級3)	321.38(等級4)	40%性能UP
④年間暖冷房費	120,314円	72,746円	40%削減
⑤年間CO2排出量	2,782kg-CO2	1,682kg-CO2	40%削減
結露防止の基準	(等級4)	(等級4)	-

※「省エネ等級」(省エネルギー対策等級)は熱損失係数(Q値)と夏期日射取得係数(μ値)と結露防止の基準の等級のうち、最も低いものとします。



■ 断熱工事と工事金額

項目	部位	仕様	開口寸法	数量	単位	見積単価(円)	見積金額(円)
仮設・解体・復旧工事(材工共)	開口部		-	9.00	箇所	12,000	108,000
	天井		-	55.48	㎡	12,000	665,760
	外壁		-	110.85	㎡	12,000	1,330,200
	床		-	49.69	㎡	30,000	1,490,700
開口部断熱工事(材工共)	腰窓	金属・プラ複合: 複層(A12)	1720x750	1.00	箇所	45,000	45,000
		金属・プラ複合: 複層(A12)	1720x1100	5.00	箇所	70,000	350,000
		金属・プラ複合: 複層(A12)	1720x1800	3.00	箇所	110,000	330,000
天井断熱工事(材工共)	天井	グラスウール16K180mm	-	55.48	㎡	3,760	208,604
外壁断熱工事(材工共)	外壁	グラスウール16K100mm	-	110.85	㎡	3,000	332,550
床断熱工事(材工共)	床(洋室)	ウレタンボード50mm	-	39.75	㎡	5,000	198,750
		ウレタンボード50mm	-	9.94	㎡	5,000	49,700
気流止め工事(材工共)		グラスウールを充填	-	101.86	㎡	4,000	407,440
その他工事		給湯器設備(エコキュート)設置(材工共)	-	1.00	式	700,000	700,000
小計(税別)							6,216,704
諸経費							621,670
消費税(5%)							341,919
税込総合計							7,180,293

■ 部位ごとの断熱方法

